

点検報告書管理ソフトウェア



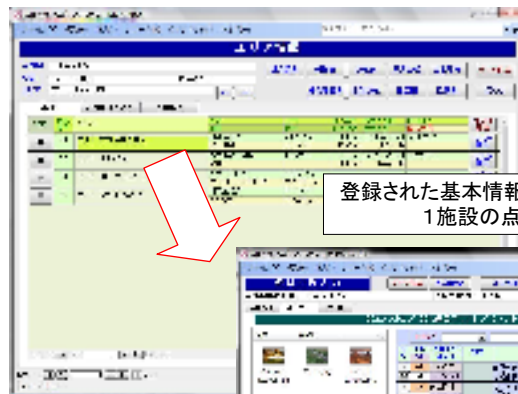
追われていた報告書作成業務の解消と、基本情報や点検情報のデータ分析をしたい要望により開発されたソフトウェア

■ 導入前

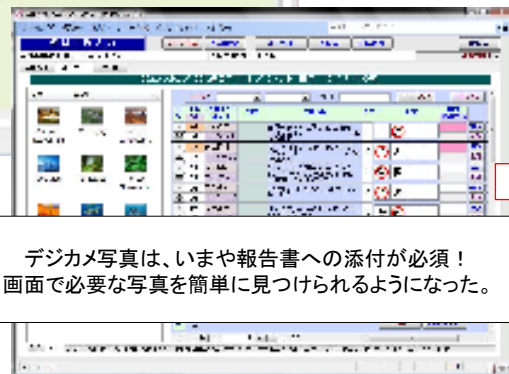
- 報告書の作成と確認作業、点検結果のまとめに時間がかかり、**本来の点検業務がおろそか**になりがちだった。
- 種類の多い報告書作成時に、都度基本情報を入力していたため、**ミスも多かった**。
- 点検情報は紙にのみ残され、次期点検業務に活かされることもなく、**分析**することはきわめて**困難**だった。

■ 導入後

- 点検する施設情報、点検項目などすべてがデータ化され**情報の共有化と一元管理**が可能となった。
- 種類の多い報告書も**ボタンひとつで作成**できるようになり、ミスがなくなった。
- 点検結果を画面上で**簡単入力**し、総合判定が**自動化**された。
- 管理者は登録された情報を元に、**各種分析が可能**となり、今後の点検業務に活かせるようになった。
- 電子ファイルによる納品が可能となり、**紙を減らす**ことができるようになった。



登録された基本情報の一覧から選択し、ダブルクリックすると、1施設の点検情報が自動的に作成される。



デジタル写真は、いまや報告書への添付が必須！画面で必要な写真を簡単に見つけられるようになった。



点検項目情報の更新により、総合的な判定項目がシステムにより自動計算される



各種検索項目により、情報の確認や分析ができる